

第1号様式（第2条関係）

二級建築士（木造建築士）免許申請書

<p>私は、二級（木造）建築士の免許を受けたいので、建築士法施行細則第2条の規定により、本籍の記載のある住民票の写しを添え、申請します。 私は、下記事項が真実で、かつ、正確であることを誓います。</p> <p style="text-align: center;">年 月 日</p> <p>沖縄県指定登録機関 公益社団法人 沖縄県建築士会会長 殿</p> <p style="text-align: right;">...氏名..... (署名)</p>							
ふりがな氏名			生年月日	昭和 平成 年 月 日	性別		
					男 <input type="checkbox"/>	女 <input type="checkbox"/>	
本籍					<b>写真</b>		
現住所	〒				<p>1 申請前6月以内に撮影した無帽、正面、上半身、無背景の縦4.5cm、横3.5cmの写真の裏面に氏名及び撮影年月日を記入して貼り付けてください。</p> <p>2 貼付した写真は免許証（免許証明書）に転写されます。</p>		
試験	二級木造建築士試験に合格した時期 年						
	合格通知書日付	年 月 日		合格通知書番号	第 号		
欠格事由	1 禁錮以上の刑に処せられたことがありますか。 あるときはその罪及び刑 .....					ある <input type="checkbox"/>	ない <input type="checkbox"/>
	あるときはその刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日					年 月 日	
	2 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられたことがありますか。 あるときはその罪及び刑 .....					ある <input type="checkbox"/>	ない <input type="checkbox"/>
	あるときはその刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日					年 月 日	
	3 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 あるときは、その日					ある <input type="checkbox"/>	ない <input type="checkbox"/>
あるときは、その日					年 月 日		
4 建築士法第10条第1項の規定による業務の停止の処分を受け、その停止の期間中に建築士法第9条第1項第1号の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 業務の停止を受けたことがあるときは、その停止の期間					ある <input type="checkbox"/>	ない <input type="checkbox"/>	
					年 月 日から 年 月 日まで		
5 精神の機能の障害により二級建築士又は木造建築士の業務を適正に行うに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない状態ですか。					はい <input type="checkbox"/>	いいえ <input type="checkbox"/>	
※ 審査	免許手数料	写真照合	住民票照合	照合格者名簿	名簿登録	発免許証明書	
※登録番号		第 号		※登録年月日		年 月 日	

(記入注意)

- 1 数字は算用数字を用い、※印欄は記入せず、□のある欄は該当する□の中に✓印をつけて下さい。
- 2 外国の建築士免許を受けた方は、「試験」の欄に、その免許の名称、免許者名及び免許の年月日を記入してください。